



# 平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社スノーピーク

コード番号 7816 URL <http://www.snowpeak.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 山井 太

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員社長室長

(氏名) 國保 博之

TEL 0256-46-5858

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	5,942	39.3	493	104.2	458	90.8	255	142.7
26年12月期第3四半期	4,264	—	241	—	240	—	105	—

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 241百万円 (127.8%) 26年12月期第3四半期 106百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	38.98	—
26年12月期第3四半期	20.50	—

- (注) 1. 当社は、平成27年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行なっております。これに伴い、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。  
 2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 3. 当社は、第3四半期の業績開示を平成26年12月期から行なっているため、平成26年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第3四半期	5,835	2,389	41.0
26年12月期	4,990	2,164	43.4

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 2,389百万円 26年12月期 2,164百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年12月期(予想)の期末配当金については、平成27年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行なった影響を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の平成27年12月期(予想)の1株当たりの期末配当金は10円00銭になります。

## 3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,600	36.7	500	116.1	460	69.1	260	123.2	39.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日公表いたしました「平成27年12月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期3Q	7,040,000 株	26年12月期	7,040,000 株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	482,480 株	26年12月期	482,480 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期3Q	6,557,520 株	26年12月期3Q	5,134,988 株

(注) 当社は、平成27年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行なっております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式総数(普通株式)を記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページを参照して下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成27年1月1日から平成27年9月30日)における世界経済は、米国では雇用環境の改善等による回復が続き、欧州では金融危機が回避されたことにより穏やかに回復しております。中国やアジア新興国等においては、中国の経済成長率の伸びの鈍化による世界経済への影響懸念から弱さがみられました。国内経済においては個人消費の増加や設備投資に持ち直しの動きがみられ、企業収益や雇用情勢は改善傾向にあり、景気は穏やかな回復基調が続きました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、当社の強みである「つくる」「つながる」をキーワードに、積極的な事業展開を行いました。

国内におきましては、オートキャンプ用品の直営店及びインストアにおける販売、ディーラー小売店への卸売が売上を牽引いたしました。また、新規事業として取り組んでいるアーバンアウトドアの新しい提案としまして、アウトドアライフをすまいに取り入れる「半ソト空間」を三井不動産レジデンシャル株式会社と共同開発いたしました。マンションの1階部分における居室内部と専用庭部分に連続性を持たせた「半ソト空間」において、当社製品を組み合わせることで“くつろぐ・食べる・寝る”という3つの生活シーンを提案しております。アパレルにつきましては、大切な時間をもっと快適に過ごすための服の提案として、「TRANSIT」「CAMP」「DWELL」の3つのシーンにカテゴリー分けされた2015年秋冬物の販売を開始いたしました。また、積極的なメディア露出を行い、スノーピークアパレルの浸透を図りました。アウトドアギアにおきましては、ペットと人が思う存分野遊びを楽しめる製品、ドッグシリーズの販売を開始いたしました。

海外におきましては、台湾では引き続き好調を維持するとともに、米国では円安の効果もあって安定した成長を見せました。韓国におきましては、アパレルの積極的な展開のためにアパレルに特化した直営店を出店いたしました。

これらの結果、売上高5,942,206千円(前年同期比39.3%増)、営業利益493,919千円(同104.2%増)、経常利益458,008千円(同90.8%増)、四半期純利益255,587千円(同142.7%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ844,752千円増加し、5,835,353千円となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金の増加503,594千円、商品及び製品の増加294,651千円等により前連結会計年度末に比べ、776,545千円増加の3,252,542千円となり、固定資産は、建物及び構築物の増加21,555千円、敷金の増加43,796千円等により、68,206千円増加し、2,582,810千円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ619,370千円増加し、3,445,543千円となりました。流動負債は、短期借入金金の増加520,000千円、買掛金の増加192,477千円及び未払法人税等の増加139,370千円等により前連結会計年度末に比べ819,651千円増加の2,072,801千円となり、固定負債は、長期借入金金の返済による減少256,987千円等により、200,281千円減少し、1,372,741千円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加255,587千円のほか、配当金の支払いによる利益剰余金の減少16,393千円等により、前連結会計年度末に比べ225,381千円増加し、2,389,809千円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期の業績予想につきましては、最近の業績の動向を踏まえ、平成27年2月12日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「平成27年12月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

退職給付に関する会計基準等の適用

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用しておりますが、簡便法を適用しているため、退職給付債務及び勤務費用の計算方法に変更はありません。

この結果、当第3四半期連結累計期間の損益及び純資産に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	913,051	772,167
受取手形及び売掛金	560,376	1,063,971
商品及び製品	800,361	1,095,012
仕掛品	30,605	43,932
原材料及び貯蔵品	72,382	64,877
その他	105,573	218,743
貸倒引当金	△6,354	△6,162
流動資産合計	2,475,997	3,252,542
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,282,954	1,304,509
土地	528,142	528,142
その他(純額)	146,637	142,997
有形固定資産合計	1,957,733	1,975,648
無形固定資産		
のれん	1,352	845
その他	235,641	224,373
無形固定資産合計	236,994	225,219
投資その他の資産		
その他	319,926	382,002
貸倒引当金	△51	△60
投資その他の資産合計	319,875	381,942
固定資産合計	2,514,603	2,582,810
資産合計	4,990,601	5,835,353

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	57,319	249,796
短期借入金	585,000	1,105,000
1年内返済予定の長期借入金	206,850	180,660
未払法人税等	98,801	238,171
賞与引当金	—	34,121
役員賞与引当金	—	3,500
その他	305,179	261,550
流動負債合計	1,253,149	2,072,801
固定負債		
長期借入金	907,193	650,206
役員退職慰労引当金	388,768	404,905
製品保証引当金	114,010	137,240
ポイント引当金	64,507	80,893
退職給付に係る負債	19,855	18,852
資産除去債務	44,285	50,436
その他	34,402	30,207
固定負債合計	1,573,023	1,372,741
負債合計	2,826,173	3,445,543
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	99,520	99,520
資本剰余金	717,250	717,250
利益剰余金	1,339,521	1,578,715
自己株式	△14,101	△14,101
株主資本合計	2,142,189	2,381,383
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	22,237	8,425
その他の包括利益累計額合計	22,237	8,425
純資産合計	2,164,427	2,389,809
負債純資産合計	4,990,601	5,835,353

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,264,669	5,942,206
売上原価	2,187,022	3,218,370
売上総利益	2,077,646	2,723,835
販売費及び一般管理費	1,835,760	2,229,916
営業利益	241,885	493,919
営業外収益		
受取利息	71	53
補助金収入	21,044	24,907
協賛金収入	—	3,870
その他	5,231	10,792
営業外収益合計	26,348	39,623
営業外費用		
支払利息	10,393	7,403
為替差損	8,796	49,936
シンジケートローン手数料	—	9,500
その他	9,008	8,694
営業外費用合計	28,198	75,534
経常利益	240,035	458,008
特別損失		
固定資産除却損	1,530	1,451
特別損失合計	1,530	1,451
税金等調整前四半期純利益	238,504	456,556
法人税、住民税及び事業税	163,719	241,210
法人税等調整額	△30,505	△40,240
法人税等合計	133,214	200,969
少数株主損益調整前四半期純利益	105,289	255,587
四半期純利益	105,289	255,587

## 四半期連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	105,289	255,587
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	859	△13,812
その他の包括利益合計	859	△13,812
四半期包括利益	106,149	241,775
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,149	241,775

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、アウトドアライフスタイル事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。